

以下のフローを参考に、対応手順や担当者を記載したマニュアルを作成し関係者に周知徹底してください

参加者に感染疑い者が発生

【症状例】

- ①息苦しさ（呼吸困難）②強いだるさ（倦怠感）③37.5度以上または平熱比+1度を超える熱がある
④咳や喉の痛みなど風邪の症状がある

※以下のような方は重症化しやすいため、発熱や咳など比較的軽い症状でも特に注意が必要

- ・高齢者、妊婦の方
- ・糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患のある方や透析を受けている方
- ・免疫制御剤や抗がん剤等を用いている方

他者との接触を回避

- マロニエプラザに連絡し**速やかに隔離**する（周囲が壁で囲われたスペース）
- スペースが無い場合は、マロニエプラザの指定する救護室へ移動

- 隔離スペースには必ず消毒液を設置し十分な換気を行う
- 対応するスタッフはマスクを着用し、うがい、手洗い、手指の消毒をする
- 受付日時、感染疑い者の個人情報（氏名、性別、年齢、住所、電話番号）症状と経緯、対応したスタッフの個人情報を記録する
- 複数名発生した場合は1m以上の距離を確保する

コールセンターに連絡

【栃木県 新型コロナウイルスコールセンター】に連絡し指示を受ける

☎0570-052-092
(24時間受付 土日、祝日を含む)

宇都宮市保健所に連絡

相談内容に応じて

【帰国者・接触者相談センター】
(宇都宮市保健所保健予防課)に案内される
案内された場合は保健所の指示を受ける

- ① 平日 8:30～17:15
☎028-626-1114
- ② 平日 17:15～20:00
土日祝 8:30～17:15
☎028-626-1135

- コールセンター・宇都宮市保健所の指示に従い対処する
- 医療機関や自宅などへの移動手段について必ず確認し指示に従う

マロニエプラザに連絡し
情報を共有する

- 感染疑い者の退出
- 十分な換気を行う
 - マスクや手袋など感染防止策を講じ接触物等を消毒する
 - 消毒後は、うがい、手洗、手指の消毒を徹底する

PCR検査を実施

【陽性】の場合

- マロニエプラザに報告する
- 宇都宮市保健所からの聞き取り調査等に協力する

催事後にコロナ罹患者が発生した場合

- 催事後に参加者がコロナに感染した場合には、速やかにコロナ罹患者の来場日時等の詳細な情報をマロニエプラザに報告する
- 公表方法等を含めたその後の対応について協議する